

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第6回 権利擁護部会	開催日時 平成30年2月2日(金)
--------------------------	-----------------------------

参加者所属機関名等 北信保健福祉事務所福祉課・中野市福祉課・中野市高齢者支援課・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・飯山市社協・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・木島平村社協・野沢温泉村包括・野沢温泉村社協・栄村健康支援課・栄村包括・栄村社協・リーガルサポートながの・総合安心センターはるかぜ・サービスセンターりんく・北信圏域障害者総合相談支援センター
--

本日のテーマ、課題等 ①長野県権利擁護部会の報告 ②障害者差別解消支援地域協議会の設置について ③第2回自立支援協議会での「誰もが住みやすい街づくり」グループワークの報告 ④各PJより(全体共有)

会議で話し合われた事 ①長野県権利擁護部会の報告 ・各圏域から障がい者虐待事案検証シートの提出があり、共有を行った。北信圏域では、中野市と山ノ内町から提出があった。⇒ 本日の部会でその事案を共有。 ②障害者差別解消支援地域協議会の設置について 1月に開催された市町村課題検討WGで、PJで揉んだ内容を報告。市町村課題検討WGでは、各市町村持ち帰り、課長等の意見を2月の市町村課題検討WGで持ち寄る事となった。 報告した内容は、北信地域障がい福祉自立支援協議会の中に北信圏域障害者差別解消支援地域協議会を設置し、権利擁護部会に実務者会議を置く、という案。紛争解決については、県と連携していくことを想定している。 ③第2回自立支援協議会での「誰もが住みやすい街づくり」グループワークの報告 H29年11月16日に開催された、H29年度第2回北信地域障がい福祉自立支援協議会にて、以前権利擁護部会でも行なった、「誰もが住みやすい街づくり」を考えるグループワークを行った。その中で地域の課題の1つとして、地域住民の理解を促進したり、障がいを理解してもらうための取り組みが必要だという事が挙げられた。この部分は権利擁護部会で啓発活動として取り組んでいくこととなった。 ④各PJより(各PJで分かれて話し合った後の全体共有) ○啓発・研修PJ ・木島平村社協より依頼を受け、3/3に啓発活動に出向くことになった。 ・来年度12月頃に研修会を行いたいと考えている。そこに向けて準備を進めていきたい。 ○地域連携PJ ・成年後見制度利用促進基本計画について、計画を進めていくための中核機関を市町村毎ではなく、圏域で設置することが望ましいと考える。また、その中核機関については、北信圏域権利擁護センターに委託できるか、部会からの提案を行ってきたい。 ○差別解消支援地域協議会検討PJ ・市町村課題検討WGからの返事を待ち、検討を進めたい。 ※来年度部会全体で取り組みたい内容として、事例検討、意思決定支援や合理的配慮の勉強会。
